



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年1月31日

上場会社名 アステラス製薬株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4503 URL <https://www.astellas.com/ja>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長CEO （氏名） 畑中 好彦  
 問合せ先責任者（役職名） 広報部長 （氏名） 臼井 政明 (TEL) 03(3244)3201  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家・報道機関向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期純利益		親会社の所有者に帰属する四半期純利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	999,443	△0.6	179,751	△22.3	184,605	△24.3	142,614	△20.2	142,614	△20.2	237,115	38.7
29年3月期第3四半期	1,005,587	△5.6	231,289	7.3	243,898	6.8	178,800	8.7	178,800	8.7	170,919	2.6

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	69.84	69.76
29年3月期第3四半期	84.38	84.26

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,933,831	1,366,864	1,366,864	70.7
29年3月期	1,814,072	1,271,810	1,271,810	70.1

### 2. 配当の状況

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
30年3月期	—	18.00	—		
30年3月期（予想）				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		親会社の所有者に 帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,297,000	△1.1	222,000	△14.9	228,000	△19.1	180,000	△17.7	180,000	△17.7	88.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想の「基本的1株当たり当期純利益」は、平成29年7月28日開催の取締役会決議に基づき実施した自己株式の取得を反映しています。

コアベースでの連結業績予想は次のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		コア営業利益		コア当期純利益		基本的1株当たり コア当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,297,000	△1.1	258,000	△6.0	201,000	△5.8	98.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。コアベースの業績の定義につきましては、添付資料P.2に記載しています。

連結業績予想の「基本的1株当たりコア当期純利益」は、平成29年7月28日開催の取締役会決議に基づき実施した自己株式の取得を反映しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期第3四半期	2,068,823,175株	29年3月期	2,153,823,175株
30年3月期第3四半期	53,159,159株	29年3月期	88,817,886株
30年3月期第3四半期	2,041,918,744株	29年3月期第3四半期	2,118,982,638株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確定な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.9をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算短信の開示とあわせて四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会資料を開示しています。

また、平成30年1月31日（水）に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けにカンファレンス・コールを開催する予定です。このカンファレンス・コールの音声については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	9
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	10
(1) 要約四半期連結純損益計算書 .....	10
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	11
(3) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	12
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	14
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	16
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	17
(継続企業の前提に関する注記) .....	17
(企業結合) .....	17
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 当期の概況

<連結業績（コアベース<sup>(注)</sup>）>

当第3四半期累計期間（2017年4月1日から12月31日）の連結業績（コアベース）は下表の通りです。売上高、コア営業利益、コア四半期純利益はいずれも減少しました。

[連結業績（コアベース）]

(単位：百万円)

	前第3四半期累計 (2017年3月期)	当第3四半期累計 (2018年3月期)	増減額 (増減率)
売上高	1,005,587	999,443	△6,144 (△0.6%)
売上原価	250,763	238,925	△11,838 (△4.7%)
販売費及び 一般管理費	336,666	350,015	+13,349 (+4.0%)
研究開発費	148,289	161,623	+13,334 (+9.0%)
無形資産償却費	26,743	26,995	+252 (+0.9%)
持分法による損益	△1,289	△1,427	△137 (-)
コア営業利益	241,837	220,459	△21,378 (△8.8%)
コア四半期純利益	177,189	167,877	△9,312 (△5.3%)

(注) 当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。当該コアベースの業績は、フルベースの業績から当社が定める非経常的な項目を調整項目として除外したものです。調整項目には、減損損失、有形固定資産売却損益、リストラクチャリング費用、災害による損失、訴訟等による多額の賠償又は和解費用等のほか、会社が除外すべきと判断する項目が含まれます。なお、フルベースの実績からコアベースの実績への調整表は、決算補足資料の23ページに記載しています。

### 【売上高】

連結売上高は9,994億円（前年同期比0.6%減）となりました。

- ・ 2016年4月に行われたグローバル皮膚科事業の譲渡及び2017年4月に行われた日本における長期収載品の譲渡等の影響により、減収となりました。
- ・ 前立腺がん治療剤XTANDI/イクスタンジ、過活動膀胱（OAB）治療剤ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ、免疫抑制剤プログラフ等、主力品の売上は増加しました。

### 【コア営業利益/コア四半期純利益】

- ・ 売上総利益は7,605億円（同0.8%増）となりました。なお、売上原価率は、グループ間取引における未実現利益消去に伴う為替の影響等を受けた一方で、製品構成の変化等により、前年同期に比べ1.0ポイント低下し、23.9%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費は、経費の効率的な使用やリソース配分の最適化を推進する一方で、為替による影響等もあり3,500億円（同4.0%増）となりました。
- ・ 研究開発費は、後期開発プロジェクトの進展や新たな領域・技術への投資拡充に伴う費用の増加等により、1,616億円（同9.0%増）となりました。対売上高研究開発費比率は、前年同期に比べ1.4ポイント上昇し、16.2%となりました。
- ・ 無形資産償却費は、270億円（同0.9%増）となりました。

以上の結果、コア営業利益は2,205億円（同8.8%減）、コア四半期純利益は1,679億円（同5.3%減）となりました。

### 【為替の業績への影響】

当第3四半期累計期間の為替レートは、下表の通りです。これらの結果、前第3四半期累計期間の為替レートを適用した場合と比べ、売上高においては401億円の増収、コア営業利益においては95億円の増益の影響がありました。

期中平均レート	前第3四半期累計	当第3四半期累計	変動
米ドル/円	107	112	5円安
ユーロ/円	118	129	11円安

期首・期末の変動	前第3四半期累計	当第3四半期累計
米ドル/円	4円安	1円安
ユーロ/円	5円高	15円安

## <連結業績（フルベース）>

当第3四半期累計期間の連結業績（フルベース）は下表の通りです。売上高、営業利益、税引前四半期利益、四半期純利益はいずれも減少しました。

フルベースの業績には、コアベースの業績で除外される「その他の収益」、「その他の費用」（減損損失、為替差損等）、売却可能金融資産の売却益（「金融収益」に計上）等が含まれます。

第1四半期会計期間において、ガニメド ファーマシューティカルズ社に係る開発プロジェクトの計画見直しにより「その他の収益」及び減損損失を計上したほか、第2四半期会計期間において、米国の子会社アジェンシス社の研究活動終了を決定したことに伴い、減損損失等を計上しました。このほか、当第3四半期累計期間において為替差損を計上したこと等から、「その他の収益」は104億円（前年同期：66億円）、「その他の費用」は512億円（前年同期：171億円）となりました。また、売却可能金融資産の売却益は47億円（前年同期：127億円）でした。

### [連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期累計 (2017年3月期)	当第3四半期累計 (2018年3月期)	増減額 (増減率)
売上高	1,005,587	999,443	△6,144 (△0.6%)
営業利益	231,289	179,751	△51,538 (△22.3%)
税引前四半期利益	243,898	184,605	△59,293 (△24.3%)
四半期純利益	178,800	142,614	△36,185 (△20.2%)
基本的1株当たり 四半期純利益（円）	84.38	69.84	△14.54 (△17.2%)
四半期包括利益	170,919	237,115	+66,196 (+38.7%)

【主要製品の売上高】

(主要3領域の売上高)

(単位:億円)

	前第3四半期累計 (2017年3月期)	当第3四半期累計 (2018年3月期)	増減率
がん領域フランチャイズ	2,323	2,608	+12.3%
XTANDI/イクスタンジ	1,892	2,199	+16.2%
泌尿器OABフランチャイズ	1,609	1,716	+6.6%
ベシケア	893	785	△12.1%
ベタニス/ミラベトリック /ベットミガ	716	931	+30.0%
移植フランチャイズ	1,422	1,502	+5.6%

◇ がん領域フランチャイズ

- ・ XTANDI/イクスタンジの売上高は2,199億円(前年同期比16.2%増)となりました。日本、米州、EMEA\*及びアジア・オセアニアの全ての地域で売上が順調に拡大しました。

◇ 泌尿器OABフランチャイズ

- ・ ベタニス/ミラベトリック/ベットミガの売上高は931億円(同30.0%増)となりました。日本、米州、EMEA及びアジア・オセアニアの全ての地域で売上が増加しました。一方、ベシケアの売上高は785億円(同12.1%減)となりました。

◇ 移植フランチャイズ

- ・ プログラフの売上高は1,502億円(同5.6%増)となりました。日本、EMEA及びアジア・オセアニアで引き続き伸長しました。

◇ その他の新製品・主要製品の状況

- ・ 日本市場では、消炎鎮痛剤セレコックス、成人気管支喘息治療剤シムビコート、2型糖尿病治療剤スーグラ、成人関節リウマチ治療剤シムジア等が引き続き成長しました。また、2016年4月に高コレステロール血症治療剤レパーサ、2017年3月に便秘型過敏性腸症候群治療剤リンゼスを新発売し、市場への着実な浸透を図っています。
- ・ 米州では、アゾール系抗真菌剤クレセンバの売上が拡大しました。

\*EMEA: 欧州、中東及びアフリカ

【地域別売上高の状況】

地域別の売上高は下表の通りです。日本と EMEA は減少、米州とアジア・オセアニアは増加しました。

このうち日本市場は、2017年4月に行われた長期収載品16製品の譲渡及び2017年6月に高血圧治療剤ミカルデイスの後発医薬品が発売された影響等により減収となりました。また、EMEA は2016年4月に行われたグローバル皮膚科事業譲渡の影響により減収となりましたが、その影響を除くと増収となりました。

	前第3四半期累計 (2017年3月期)	当第3四半期累計 (2018年3月期)	増減率
日本 (億円)	3,801	3,373	△11.3%
うち国内市場売上高	3,582	3,090	△13.7%
米州 (百万米ドル)	2,889	2,926	+1.3%
EMEA (百万ユーロ)	2,143	2,023	△5.6%
アジア・オセアニア (億円)	645	753	+16.8%

※地域別売上高については売上元会社の所在地に基づき集計しています。



## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、資本及び負債の状況

当第3四半期末(2017年12月31日時点)の連結財政状態計算書の概要及び前期末からの主な変動は以下の通りです。

#### 【資産】

当第3四半期末における総資産は1兆9,338億円(前期末比1,198億円増)となりました。

<非流動資産>当第3四半期末:1兆86億円(同712億円増)

- ・のれんは1,925億円(同240億円増)、その他の無形資産は4,280億円(同406億円増)となりました。第1四半期会計期間においてオジェダ社の買収を完了したことに伴い、のれんその他の無形資産が増加しました。一方で、第1四半期会計期間においてガニメドファーマシューティカルズ社に係るその他の無形資産の減損損失を計上したほか、第2四半期会計期間においてアジェンシス社の研究活動終了を決定したことに伴い、有形固定資産やのれん等の減損損失を計上しました。

<流動資産>当第3四半期末:9,252億円(同485億円増)

- ・現金及び現金同等物は3,317億円(同92億円減)となりました。

#### 【資本】

資本合計は、1兆3,669億円(同951億円増)となり、親会社所有者帰属持分比率は70.7%となりました。

- ・四半期純利益1,426億円を計上した一方で、剰余金の配当716億円に加え、自己株式の取得707億円を実施しました。
- ・在外営業活動体の換算差額が資本の増加方向に863億円変動しました。
- ・なお、2017年5月31日に自己株式の消却1,322億円(8,500万株)を実施しました。

#### 【負債】

負債の合計は、5,670億円(同247億円増)となりました。

<非流動負債>当第3四半期末:1,713億円(同289億円増)

- ・第1四半期会計期間におけるオジェダ社の買収完了等に伴い、繰延税金負債が390億円(同205億円増)となりました。

<流動負債>当第3四半期末:3,956億円(同42億円減)

## ②キャッシュ・フローの状況

### 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、2,153億円（前年同期比289億円増）となりました。

- ・ 法人所得税の支払額が512億円となりました。

### 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、△938億円（同230億円支出増）となりました。

- ・ オジェダ社買収に伴う子会社株式の取得による支出616億円等がありました。

### 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,431億円（同229億円支出増）となりました。

- ・ 配当金の支払額は716億円（同15億円増）となったほか、自己株式の取得707億円を実施しました。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、3,317億円（前期末比92億円減）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当期の連結業績予想について、コアベース及びフルベースでの業績予想を開示しています。

通期連結業績予想は以下の通りです。2017年10月に公表しました業績予想から大きな変動が見込まれないため、これを据え置き修正していません。

#### [通期連結業績予想（コアベース）]

(単位：百万円)

	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想	増減額 (増減率)
売上高	1,311,665	1,297,000	△14,665 (△1.1%)
研究開発費	208,129	218,000	+9,871 (+4.7%)
コア営業利益	274,554	258,000	△16,554 (△6.0%)
コア当期純利益	213,343	201,000	△12,343 (△5.8%)

#### [通期連結業績予想（フルベース）]

(単位：百万円)

	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想	増減額 (増減率)
売上高	1,311,665	1,297,000	△14,665 (△1.1%)
営業利益	260,830	222,000	△38,830 (△14.9%)
税引前利益	281,769	228,000	△53,769 (△19.1%)
当期純利益	218,701	180,000	△38,701 (△17.7%)
基本的1株当たり 当期純利益(円)	103.69	88.44	△15.25 (△14.7%)

#### [通期の想定為替レート]

2018年3月期 : 111円/米ドル、128円/ユーロ

(第3四半期以降の想定為替レート：110円/米ドル、130円/ユーロ)

2017年3月期(実績) : 108円/米ドル、119円/ユーロ

(注) 基本的1株当たりコア当期純利益及び基本的1株当たり当期純利益の予想は、2017年7月31日から10月31日までに実施した自己株式の取得を反映していません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上高	1,005,587	999,443
売上原価	△250,763	△238,925
売上総利益	754,824	760,519
販売費及び一般管理費	△336,666	△350,015
研究開発費	△148,289	△161,623
無形資産償却費	△26,743	△26,995
持分法による損益	△1,289	△1,427
その他の収益	6,580	10,448
その他の費用	△17,128	△51,155
営業利益	231,289	179,751
金融収益	14,035	6,052
金融費用	△1,426	△1,198
税引前四半期利益	243,898	184,605
法人所得税	△65,098	△41,991
四半期純利益	178,800	142,614
四半期純利益の帰属		
親会社の所有者	178,800	142,614
1株当たり四半期純利益		
基本的1株当たり四半期純利益(円)	84.38	69.84
希薄化後1株当たり四半期純利益(円)	84.26	69.76

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益	178,800	142,614
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度に係る再測定	△404	2,780
小計	△404	2,780
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,985	86,307
売却可能金融資産の公正価値の変動	△9,461	5,414
小計	△7,476	91,721
税引後その他の包括利益合計	△7,881	94,501
四半期包括利益合計	170,919	237,115
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	170,919	237,115

(3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	191,115	184,332
のれん	168,521	192,547
その他の無形資産	387,419	428,018
売上債権及びその他の債権	22,263	23,855
持分法で会計処理されている投資	2,988	3,289
繰延税金資産	90,349	96,273
その他の金融資産	61,597	70,517
その他の非流動資産	13,154	9,800
非流動資産合計	937,407	1,008,631
流動資産		
棚卸資産	182,537	146,261
売上債権及びその他の債権	309,817	347,940
未収法人所得税	10,986	10,714
その他の金融資産	13,554	61,549
その他の流動資産	18,849	15,667
現金及び現金同等物	340,923	331,683
小計	876,665	913,813
売却目的で保有する資産	—	11,387
流動資産合計	876,665	925,200
資産合計	1,814,072	1,933,831

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
<b>資本及び負債</b>		
<b>資本</b>		
資本金	103,001	103,001
資本剰余金	177,091	177,217
自己株式	△138,207	△76,045
利益剰余金	1,013,923	955,231
その他の資本の構成要素	116,002	207,460
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,271,810	1,366,864
資本合計	1,271,810	1,366,864
<b>負債</b>		
<b>非流動負債</b>		
仕入債務及びその他の債務	440	3,761
繰延税金負債	18,514	39,040
退職給付に係る負債	36,614	36,965
引当金	4,921	4,610
その他の金融負債	28,389	35,695
その他の非流動負債	53,528	51,269
非流動負債合計	142,406	171,339
<b>流動負債</b>		
仕入債務及びその他の債務	182,826	137,899
未払法人所得税	10,900	17,319
引当金	96,589	120,421
その他の金融負債	2,992	6,814
その他の流動負債	106,548	113,174
流動負債合計	399,856	395,628
負債合計	542,262	566,967
資本及び負債合計	1,814,072	1,933,831

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2016年4月1日残高	103,001	176,903	△157,111	973,054	2,126	132,134
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	178,800	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	1,985
四半期包括利益合計	—	—	—	178,800	—	1,985
資本で直接認識された所有者との取引						
自己株式の取得	—	—	△46,665	—	—	—
自己株式の処分	—	△78	420	△190	△151	—
自己株式の消却	—	—	110,219	△110,219	—	—
配当金	—	—	—	△70,119	—	—
株式報酬取引	—	207	—	—	—	—
振替	—	—	—	△404	—	—
資本で直接認識された所有者との取引合計	—	129	63,973	△180,932	△151	—
2016年12月31日残高	103,001	177,032	△93,137	970,922	1,975	134,119

2017年4月1日残高	103,001	177,091	△138,207	1,013,923	1,784	99,590
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	142,614	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	86,307
四半期包括利益合計	—	—	—	142,614	—	86,307
資本で直接認識された所有者との取引						
自己株式の取得	—	—	△70,712	—	—	—
自己株式の処分	—	△159	724	△302	△263	—
自己株式の消却	—	—	132,150	△132,150	—	—
配当金	—	—	—	△71,634	—	—
株式報酬取引	—	284	—	—	—	—
振替	—	—	—	2,780	—	—
資本で直接認識された所有者との取引合計	—	125	62,163	△201,306	△263	—
2017年12月31日残高	103,001	177,217	△76,045	955,231	1,521	185,897



(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	売却可能金融 資産の公正価 値の変動	確定給付制度 に係る再測定	合計		
2016年4月1日残高	29,103	—	163,363	1,259,209	1,259,209
四半期包括利益					
四半期純利益	—	—	—	178,800	178,800
その他の包括利益	△9,461	△404	△7,881	△7,881	△7,881
四半期包括利益合計	△9,461	△404	△7,881	170,919	170,919
資本で直接認識された所有者 との取引					
自己株式の取得	—	—	—	△46,665	△46,665
自己株式の処分	—	—	△151	1	1
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△70,119	△70,119
株式報酬取引	—	—	—	207	207
振替	—	404	404	—	—
資本で直接認識された所有者 との取引合計	—	404	253	△116,576	△116,576
2016年12月31日残高	19,642	—	155,735	1,313,552	1,313,552

2017年4月1日残高	14,629	—	116,002	1,271,810	1,271,810
四半期包括利益					
四半期純利益	—	—	—	142,614	142,614
その他の包括利益	5,414	2,780	94,501	94,501	94,501
四半期包括利益合計	5,414	2,780	94,501	237,115	237,115
資本で直接認識された所有者 との取引					
自己株式の取得	—	—	—	△70,712	△70,712
自己株式の処分	—	—	△263	0	0
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△71,634	△71,634
株式報酬取引	—	—	—	284	284
振替	—	△2,780	△2,780	—	—
資本で直接認識された所有者 との取引合計	—	△2,780	△3,043	△142,061	△142,061
2017年12月31日残高	20,043	—	207,460	1,366,864	1,366,864

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	243,898	184,605
減価償却費及び無形資産償却費	47,485	48,354
減損損失及びその戻入益	10,145	37,264
金融収益及び金融費用	△12,610	△4,852
棚卸資産の増減額	△1,092	46,440
売上債権及びその他の債権の増減額	△26,235	△20,206
仕入債務及びその他の債務の増減額	△6,698	△51,755
その他の調整	△15,829	26,738
営業活動から生じたキャッシュ・フロー	239,065	266,588
法人所得税の支払額	△52,661	△51,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,403	215,340
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,136	△19,426
有形固定資産の売却による収入	645	420
無形資産の取得による支出	△15,241	△9,268
売却可能金融資産の取得による支出	△476	△698
売却可能金融資産の売却による収入	17,503	6,959
子会社株式の取得による支出	△50,915	△61,567
利息及び配当金の受取額	1,289	1,294
その他	△2,458	△11,547
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,790	△93,832
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△46,665	△70,712
親会社の所有者への配当金の支払額	△70,119	△71,634
その他	△3,429	△752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,213	△143,097
為替レート変動による影響	△6,771	12,348
現金及び現金同等物の純増減額	△11,370	△9,240
現金及び現金同等物の期首残高	360,030	340,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	348,660	331,683

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(企業結合)

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

ガニメド ファーマシューティカルズ AGの取得

契約一時金及びマイルストーンを支払対価とする株式取得により、ガニメド ファーマシューティカルズ AGは2016年12月20日に当社の連結子会社となっています。

当第3四半期連結累計期間において、当該企業結合における取得日現在の取得資産及び引受負債の公正価値の測定に関して、新たな事実が判明し追加的な分析を行ったため、下記のとおり、一部の取得資産及び引受負債の暫定的な公正価値を修正しています。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末の 暫定的な公正価値	その後の修正	修正後の公正価値
有形固定資産	272	—	272
その他の無形資産	86,033	—	86,033
現金及び現金同等物	629	—	629
その他の資産	1,103	—	1,103
繰延税金負債	△25,806	6,954	△18,852
その他の負債	△5,066	—	△5,066
取得資産及び引受負債の公正価値 (純額)	57,164	6,954	64,118
のれん	23,313	△6,954	16,360
合計	80,478	—	80,478
現金	51,544	—	51,544
条件付対価	28,934	—	28,934
支払対価の公正価値の合計	80,478	—	80,478

前連結会計年度では一部の金額については暫定的な公正価値となっていたが、当第3四半期連結会計期間においては支払対価の配分が完了しています。これに伴い、前連結会計年度の要約四半期連結財政状態計算書を遡及修正しています。その結果、前連結会計年度ののれん及び繰延税金負債がそれぞれ6,829百万円減少しています。

オジェダ SAの取得

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：オジェダ SA

事業の内容：Gタンパク質共役受容体(GPCR)を標的とする低分子薬の開発

② 取得日

2017年5月16日

③ 取得した議決権付資本持分の割合

100%

④ 被取得企業の支配の獲得方法

契約一時金及びマイルストーンを支払対価とする株式取得

⑤ 企業結合を行った主な理由

オジェダ SAは、1994年に設立された医薬品企業であり、低分子のGPCR創薬の研究開発に注力しています。同社は、臨床開発段階にあるfezolinetantのほか、前臨床段階に、炎症、自己免疫疾患を含む複数の疾患を対象とした低分子化合物を複数有しています。本買収により、臨床開発段階のパイプラインを拡充し、中長期の成長をより盤石なものとしていきます。

(2) 取得日現在における取得資産、引受負債及び支払対価の公正価値

	金額 (単位: 百万円)
有形固定資産	560
その他の無形資産	74,415
現金及び現金同等物	519
その他の資産	513
繰延税金負債	△25,256
その他の負債	△1,883
取得資産及び引受負債の公正価値 (純額)	48,868
のれん	26,145
合計	75,014
現金	62,086
条件付対価	12,928
支払対価の公正価値の合計	75,014

上記のうち、一部の金額については取得対価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な合理的情報に基づき算定された暫定的な公正価値となっています。

また、のれんの主な内容は、個別に認識要件を満たさない、取得から生じることが期待される既存事業とのシナジー効果及び超過収益力です。

(3) 条件付対価

条件付対価は、オジェダ SAが保有している臨床開発プログラムfezolinetantの開発の進捗に応じて支払うマイルストーンであり、最大で300百万ユーロ (40,482百万円) を支払う可能性があります。条件付対価の公正価値は、当該プログラムが成功する可能性や貨幣の時間価値を考慮して計算しています。

(4) キャッシュ・フロー情報

	金額 (単位: 百万円)
支払対価の公正価値の合計	75,014
支払対価に含まれる条件付対価の公正価値	△12,928
被取得企業が保有する現金及び現金同等物	△519
子会社株式の取得による支出	61,567

(5) 取得関連費用

金額: 60百万円

取得関連費用が認識されている要約四半期連結純損益計算書の表示科目: 販売費及び一般管理費

(6) 要約四半期連結純損益計算書に与える影響

- ① 当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結純損益計算書で認識されている取得日以降の被取得企業の税引前四半期利益

金額的重要性が低いため、記載を省略しています。

- ② 企業結合が期首に実施されたと仮定した場合の当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結純損益計算書の税引前四半期利益に与える影響額 (非監査情報)

金額的重要性が低いため、記載を省略しています。

(重要な後発事象)

マイトブリッジ Inc. の取得

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：マイトブリッジ Inc.

事業の内容：ミトコンドリア関連疾患領域における研究開発

(2) 取得日

2018年1月23日

(3) 議決権付資本持分の割合

買収前に当社が保有していた議決権付資本持分の割合は26.4%でしたが、本買収により100%となります。

(4) 被取得企業の支配の獲得方法

契約一時金及びマイルストーンを支払対価とする株式取得

・契約一時金 162百万米ドル（被取得企業の保有現預金等の状況により支払対価の調整が行われます。）

・マイルストーン 複数の開発プログラムの進捗に応じて最大165百万米ドル

(5) 企業結合を行った主な理由

マイトブリッジ Inc. は、2011年に設立されたバイオテクノロジー企業であり、ミトコンドリア関連疾患領域において、中枢および末梢神経系障害、骨格筋・心筋障害、視覚・聴覚障害、代謝障害などの治療薬の創出を目指し研究開発を進めています。本買収により、ミトコンドリア関連疾患における研究開発をさらに加速し、一日も早く患者さんのもとへ革新的な新薬を届けていくために取り組んでいきます。

当該企業結合の当初の会計処理が完了していないため、会計処理に関する詳細な情報は開示していません。

# 2018年3月期第3四半期 決算補足資料

## 【業績情報（IFRS）】

### 第3四半期連結〈累計期間〉

1. 連結損益の詳細（フルベース）
2. 連結損益の詳細（コアベース）
3. 為替レートの状況
4. フルベースからコアベースへの調整表
5. 地域別売上高
6. 償却費の状況
7. 主要製品の売上高
8. 連結財政状態計算書

### 第3四半期連結〈会計期間〉

1. 連結損益の詳細（フルベース）
2. 連結損益の詳細（コアベース）
3. 地域別売上高
4. 償却費の状況
5. 主要製品の売上高

## 【開発品情報】

### 新薬開発状況

（注意事項）

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害などがありますが、これらに限定されるものではありません。また、この資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

## 【業績情報(累計期間)】

### 1. 連結損益の詳細(フルベース)

(単位:億円)

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	増減	増減率
売上高	10,056	9,994	-61	-0.6%
売上原価	2,508	2,389	-118	-4.7%
(売上高比率)	24.9%	23.9%		
売上総利益	7,548	7,605	57	0.8%
販売費・一般管理費	3,367	3,500	133	4.0%
(売上高比率)	33.5%	35.0%		
内、広告費・販売促進費	1,051	1,117	66	6.2%
内、人件費	1,297	1,323	25	1.9%
内、その他	1,018	1,060	43	4.2%
研究開発費	1,483	1,616	133	9.0%
(売上高比率)	14.7%	16.2%		
無形資産償却費	267	270	3	0.9%
持分法による損益	-13	-14	-1	-
その他の収益	66	104	39	58.8%
内、条件付対価に係る公正価値の変動	-	97	97	-
その他の費用	171	512	340	198.7%
内、減損損失	119	373	254	214.2%
内、為替差損	-	84	84	-
営業利益	2,313	1,798	-515	-22.3%
(売上高比率)	23.0%	18.0%		
金融収益	140	61	-80	-56.9%
内、売却可能金融資産売却益	127	47	-80	-62.7%
金融費用	14	12	-2	-16.0%
内、売却可能金融資産減損損失	4	5	1	22.0%
税引前四半期利益	2,439	1,846	-593	-24.3%
(売上高比率)	24.3%	18.5%		
法人所得税	651	420	-231	-35.5%
四半期純利益	1,788	1,426	-362	-20.2%
(売上高比率)	17.8%	14.3%		
四半期包括利益	1,709	2,371	662	38.7%

17/3期 通期	18/3期 通期予想	増減率 (対17/3期)
13,117	12,970	-1.1%
3,205		
24.4%		
9,912		
4,708		
35.9%		
1,441		
1,770		
1,497		
2,081	2,180	4.7%
15.9%	16.8%	
358		
-19		
96		
-		
233		
181		
-		
2,608	2,220	-14.9%
19.9%	17.1%	
229		
213		
20		
6		
2,818	2,280	-19.1%
21.5%	17.6%	
631		
2,187	1,800	-17.7%
16.7%	13.9%	
1,746		

(単位:億円)

## 2. 連結損益の詳細(コアベース)

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	増減	増減率
売上高	10,056	9,994	-61	-0.6%
売上原価	2,508	2,389	-118	-4.7%
(売上高比率)	24.9%	23.9%		
売上総利益	7,548	7,605	57	0.8%
販売費・一般管理費	3,367	3,500	133	4.0%
(売上高比率)	33.5%	35.0%		
内、広告費・販売促進費	1,051	1,117	66	6.2%
内、人件費	1,297	1,323	25	1.9%
内、その他	1,018	1,060	43	4.2%
研究開発費	1,483	1,616	133	9.0%
(売上高比率)	14.7%	16.2%		
無形資産償却費	267	270	3	0.9%
持分法による損益	-13	-14	-1	-
営業利益	2,418	2,205	-214	-8.8%
(売上高比率)	24.0%	22.1%		
金融収益	13	13	0	-0.9%
金融費用	10	7	-3	-32.1%
税引前四半期利益	2,421	2,211	-211	-8.7%
(売上高比率)	24.1%	22.1%		
法人所得税	649	532	-118	-18.1%
四半期純利益	1,772	1,679	-93	-5.3%
(売上高比率)	17.6%	16.8%		

17/3期 通期
13,117
3,205
24.4%
9,912
4,708
35.9%
1,441
1,770
1,497
2,081
15.9%
358
-19
2,746
20.9%
17
13
2,749
21.0%
616
2,133
16.3%

18/3期 通期予想	増減率 (対17/3期)
12,970	-1.1%
2,180	4.7%
16.8%	
2,580	-6.0%
19.9%	
2,010	-5.8%
15.5%	

## 3. 為替レートの状況

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	17/3 期末	17/12 期末
USD/円	107	112	112	113
EUR/円	118	129	120	135

17/3期 通期	18/3期 通期予想
108	111
119	128

\*為替レートの変動により、当第3四半期において売上高で40億円の増収、コア営業利益で95億円の増益の影響



4. フルベースからコアベースへの調整表

(単位:億円)

	17/3期 3Q		18/3期 3Q	
	フルベース	調整	コアベース	調整
売上高	10,056	-	10,056	9,994
売上原価	2,508	-	2,508	2,389
売上総利益	7,548	-	7,548	7,605
販売費及び一般管理費	3,367	-	3,367	3,500
研究開発費	1,483	-	1,483	1,616
無形資産償却費	267	-	267	270
持分法による損益	-13	-	-13	-14
その他の収益 *1	66	-66	-	104
その他の費用 *1	171	-171	-	512
営業利益	2,313	105	2,418	407
金融収益 *2	140	-127	13	-47
金融費用 *2	14	-4	10	-5
税引前四半期利益	2,439	-18	2,421	365
法人所得税	651	-2	649	112
四半期純利益	1,788	-16	1,772	253

\*1: コア実績では「その他の収益」及び「その他の費用」は除外されています。

「その他の収益」及び「その他の費用」には、有形固定資産の除売却に伴う損益、減損損失、リストラクチャリング費用、訴訟関係費用のほか、為替差損益などが含まれています。

\*2: 「金融収益」と「金融費用」の内、売却可能金融資産の売却に伴う損益や減損損失は、調整項目としてコア実績では除外されています。

5. 地域別売上高

(単位: 億円)

	17/3期		18/3期		増減	増減率
	3Q	3Q	3Q	3Q		
外部売上高	10,056	9,994	-61	-0.6%		
日本	3,801	3,373	-428	-11.3%		
(構成比)	37.8%	33.7%				
米州	3,081	3,268	188	6.1%		
(構成比)	30.6%	32.7%				
EIMEA	2,529	2,600	71	2.8%		
(構成比)	25.2%	26.0%				
アジア・オセアニア	645	753	108	16.8%		
(構成比)	6.4%	7.5%				

注1: 売上元会社の所在地に基づき集計

注2: EIMEA 欧州・中東・アフリカ

6. 償却費の状況

(単位: 億円)

	17/3期		18/3期		増減	増減率
	3Q	3Q	3Q	3Q		
減価償却費(有形固定資産)						
連結	163	163	-0	-0.1%		
償却費(無形資産)*						
連結	312	321	9	2.8%		

\* 償却費(無形資産)には、ソフトウェア等の償却費が含まれる

7. 主要製品の売上高

1) グローバル製品

(単位: 億円)

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	増減	増減率
XTANDI/イクスタンジ	1,892	2,199	307	16.2%
米 国	1,004	1,082	78	7.7%
米 国以外	888	1,117	229	25.8%
内、日本	180	200	20	11.3%
内、米州(米国以外)	52	86	34	65.7%
内、EMEA	631	790	159	25.2%
内、アジア・オセアニア	25	40	15	61.6%
エリガード	121	127	7	5.5%
EMEA	119	124	6	4.8%
アジア・オセアニア	2	3	1	47.1%
ベシケア	893	785	-108	-12.1%
日本	200	188	-11	-5.6%
米 州	406	321	-85	-21.0%
EMEA	247	233	-14	-5.9%
アジア・オセアニア	37	39	1	3.2%
ベタニス/ミラベリック/バットミグ	716	931	215	30.0%
日本	196	225	29	15.0%
米 州	390	536	146	37.5%
EMEA	107	133	26	24.8%
アジア・オセアニア	24	37	13	53.1%
ハルナール/オムニック	357	381	24	6.8%
自社販売計	343	364	21	6.1%
日本	73	61	-13	-17.1%
EMEA	105	118	13	12.8%
アジア・オセアニア	158	177	18	11.6%
バルク・ロイヤリティ等	13	17	3	25.3%
プログラフ	1,422	1,502	79	5.6%
自社販売計	1,402	1,474	72	5.2%
日本(グラセプター含む)	381	384	3	0.8%
米 州	207	189	-18	-8.7%
EMEA	535	595	61	11.4%
内、アドバグラフ	226	270	44	19.4%
アジア・オセアニア	280	306	27	9.5%
輸出外部売上	20	27	7	33.2%
ファンガード/マイカミン	307	316	8	2.7%
日本	89	86	-4	-4.1%
米 州	91	93	2	2.2%
EMEA	84	89	5	6.4%
アジア・オセアニア	44	49	5	10.5%

注1: 個別製品の売上高のうち、日本の売上高の開示は仕切価ベース

注2: EMEA 欧州・中東・アフリカ

17/3期 通期	18/3期 通期予想	増減率 (対17/3期)
2,521	2,913	15.6%
1,317	1,404	6.6%
1,204	1,510	25.4%
234	259	10.8%
77	110	42.5%
853	1,084	27.1%
40	56	41.7%
159	183	14.8%
157	178	13.6%
2	5	89.4%
1,161	1,062	-8.5%
256	240	-6.3%
531	455	-14.3%
320	310	-3.2%
50	52	3.8%
988	1,261	27.6%
259	296	14.5%
553	728	31.7%
141	183	29.6%
35	54	51.6%
477	508	6.5%
454	489	7.8%
92	74	-18.9%
141	161	14.2%
211	242	14.9%
23	19	-18.6%
1,862	1,948	4.6%
1,835	1,918	4.5%
488	488	-0.1%
273	255	-6.5%
701	772	10.1%
300	403	7.9%
373	403	15.0%
26	30	0.1%
403	403	-1.5%
112	110	-7.6%
122	113	1.5%
108	110	16.5%
60	70	16.5%

2) 日本の主要製品

(単位:億円)

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	増減	増減率	17/3期 通期	18/3期 通期予想	増減率 (対17/3期)
<グローバル品(再掲)>							
イクスタンジ	180	200	20	11.3%	234	259	10.8%
ベシケア	200	188	-11	-5.6%	256	240	-6.3%
ベタニス	196	225	29	15.0%	259	296	14.5%
ハルナール	73	61	-13	-17.1%	92	74	-18.9%
プログラフィ(グラセブター含む)	381	384	3	0.8%	488	488	-0.1%
ファンガード	89	86	-4	-4.1%	112	110	-1.5%
<日本のローカル品>							
ミカルデイス [ファミリー]	734	404	-330	-45.0%	932	494	-47.0%
内、ミコンビ	74	42	-31	-42.4%	94		
内、ミカムロ	204	119	-85	-41.7%	262		
セレコックス	370	379	9	2.3%	476	482	1.3%
シムビコート	306	310	4	1.2%	393	398	1.3%
ボノテオ	108	105	-3	-3.2%	138	132	-4.4%
ジェニナック	79	71	-8	-9.8%	101	100	-1.8%
ワクチン	316	263	-53	-16.8%	345	305	-11.5%
アーガメイト	45	45	0	-0.1%	58	58	-0.6%
ゴナックス	34	36	2	7.4%	45	48	6.1%
シムジア	60	70	10	17.2%	77	88	13.9%
スーグラ	73	96	24	32.5%	95	117	23.5%
レバーサ		11					
リンゼス		9					
リビートル	185	159	-26	-14.3%	232	197	-15.0%
マイスリー	116	105	-10	-9.0%	147	132	-9.9%
セロクエル	60	50	-10	-16.7%	75	61	-18.9%
日本市場の合計	3,582	3,090	-492	-13.7%	4,527	3,870	-14.5%

注:売上高の開示は仕切面ベース

3) 海外の主要製品

(単位:億円)

	17/3期 3Q	18/3期 3Q	増減	増減率	17/3期 通期	18/3期 通期予想	増減率 (対17/3期)
タルセバ	277	246	-31	-11.1%	352		
米国	204	184	-20	-9.7%	258		
米国以外	73	62	-11	-14.9%	94		
米州	518	549	31	6.0%	715	726	1.5%
米州	78	88	10	13.1%	105	111	5.2%
米州	41	69	28	67.8%	58	88	52.7%

4) 米州・EMEAの売上高の状況<現地通貨>

(単位: M\$)

米州 売上高	17/3期 3Q		18/3期 3Q		増減	増減率
	17/3期 3Q	2,889	18/3期 3Q	2,926		
XTANDI	990	1,045	55	5.6%	37	1.3%
米国	942	968	27	2.8%	55	5.6%
米州(米国以外)	49	77	28	58.2%	27	2.8%
タルセバ	260	221	-39	-15.1%	28	58.2%
米国	191	165	-26	-13.8%	-39	-15.1%
米国以外	69	56	-13	-18.8%	-26	-13.8%
ベシケア	380	287	-93	-24.5%	56	18.8%
ミラベトリック	366	480	114	31.2%	-93	-24.5%
プログラフ	194	169	-25	-12.9%	114	31.2%
スキヤン	486	491	6	1.1%	-25	-12.9%
マイカミン	85	83	-2	-2.4%	6	1.1%
アンピソーム	73	79	6	8.0%	-2	-2.4%
クレセンバ	39	62	23	60.2%	6	8.0%

17/3期 通期	3,805
	1,286
	1,215
	71
	325
	238
	87
	490
	510
	252
	660
	113
	97
	53

18/3期 通期予想	3,917	増減率 (対17/3期)
	1,370	2.9%
	1,270	6.5%
	100	4.5%
		39.7%
	411	-16.0%
	658	29.1%
	231	-8.4%
	657	-0.5%
	102	-9.4%
	100	3.2%
	80	49.8%

(単位: M€)

EMEA 売上高	17/3期 3Q		18/3期 3Q		増減	増減率
	17/3期 3Q	2,143	18/3期 3Q	2,023		
XTANDI	535	615	80	15.0%	-120	-5.6%
エリガード	101	97	-4	-3.8%	80	15.0%
ベシケア	209	181	-28	-13.6%	-4	-3.8%
ベットミガ	90	104	13	14.6%	-28	-13.6%
オムニック	100	105	5	4.9%	13	14.6%
自販	89	92	3	3.6%	5	4.9%
ハルクロイヤリテイ	11	13	2	15.1%	3	3.6%
プログラフ	470	484	14	3.0%	2	15.1%
自販 計	453	463	10	2.3%	14	3.0%
内、アドバグラフ	192	210	18	9.6%	10	2.3%
輸出外部売上	17	21	4	22.3%	18	9.6%
マイカミン	71	69	-2	-2.3%	4	22.3%

17/3期 通期	2,785
	718
	132
	270
	119
	138
	118
	19
	612
	590
	252
	22
	91

18/3期 通期予想	2,651	増減率 (対17/3期)
	846	-4.8%
	139	17.8%
	242	5.4%
		-10.2%
	143	20.1%
	140	1.6%
	125	5.9%
	15	-24.6%
	626	2.3%
	602	2.1%
	24	6.7%
	86	-5.9%

注: EMEA 欧州・中東・アフリカ

8. 連結財政状態計算書

(単位:億円)

	2017年3月31日		2017年12月31日		増減
	金額	金額	金額	金額	
<b>資産合計</b>	<b>18,141</b>	<b>19,338</b>	<b>18,141</b>	<b>19,338</b>	<b>1,198</b>
<b>非流動資産合計</b>	<b>9,374</b>	<b>10,086</b>	<b>9,374</b>	<b>10,086</b>	<b>712</b>
有形固定資産	1,911	1,843	1,911	1,843	-68
のれん	1,685	1,925	1,685	1,925	240
その他の無形資産	3,874	4,280	3,874	4,280	406
売上債権及びその他の債権	223	239	223	239	16
持分法で会計処理されている投資	30	33	30	33	3
繰延税金資産	903	963	903	963	59
その他の金融資産	616	705	616	705	89
その他の非流動資産	132	98	132	98	-34
<b>流動資産合計</b>	<b>8,767</b>	<b>9,252</b>	<b>8,767</b>	<b>9,252</b>	<b>485</b>
棚卸資産	1,825	1,463	1,825	1,463	-363
売上債権及びその他の債権	3,098	3,479	3,098	3,479	381
未収法人所得税	110	107	110	107	-3
その他の金融資産	136	615	136	615	480
その他の流動資産	188	157	188	157	-32
現金及び現金同等物	3,409	3,317	3,409	3,317	-92
売却目的で保有する資産	-	114	-	114	114

注:2016年12月に成立したガニメド ファーマシューティカルズ AG の買収における暫定的な公正価値の修正に伴い、前連結会計年度の連結財政状態計算書を遡及修正した。  
詳細については決算短信P.17を参照

(単位:億円)

	2017年3月31日		2017年12月31日		増減
	金額		金額		
<b>資本及び負債合計</b>	<b>18,141</b>		<b>19,338</b>		<b>1,198</b>
資本合計	12,718		13,669		951
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,718		13,669		951
資本金	1,030		1,030		-
資本剰余金	1,771		1,772		1
自己株式	-1,382		-760		622
利益剰余金	10,139		9,552		-587
その他の資本の構成要素	1,160		2,075		915
<b>負債合計</b>	<b>5,423</b>		<b>5,670</b>		<b>247</b>
非流動負債合計	1,424		1,713		289
仕入債務及びその他の債務	4		38		33
繰延税金負債	185		390		205
退職給付に係る負債	366		370		4
引当金	49		46		-3
その他の金融負債	284		357		73
その他の非流動負債	535		513		-23
流動負債合計	3,999		3,956		-42
仕入債務及びその他の債務	1,828		1,379		-449
未払法人所得税	109		173		64
引当金	966		1,204		238
その他の金融負債	30		68		38
その他の流動負債	1,065		1,132		66

# 【業績情報(会計期間)】

## 1. 連結損益の詳細(フルベース)

(単位:億円)

	18/3期						前同比 (%)
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)		
	金額	前同比 (%)	金額	前同比 (%)	金額	前同比 (%)	
売上高	3,226	-4.5%	3,172	1.0%	3,597	1.6%	
売上原価	793	10.9%	695	-7.0%	901	-13.8%	
(売上高比率)	24.6%		21.9%		25.1%		
売上総利益	2,433	-8.6%	2,476	3.5%	2,696	8.1%	
販売費・一般管理費	1,123	0.4%	1,160	6.4%	1,217	5.1%	
(売上高比率)	34.8%		36.8%		33.8%		
内、広告費・販売促進費	346	-3.5%	377	13.1%	394	9.7%	
内、人件費	436	0.3%	444	5.8%	442	-0.1%	
内、その他	341	4.8%	338	0.7%	381	6.9%	
研究開発費	565	10.7%	510	4.8%	541	11.4%	
(売上高比率)	17.5%		16.1%		15.1%		
無形資産償却費	90	-0.1%	90	2.8%	91	0.3%	
持分法による損益	-4	-	-5	-	-6	-	
その他の収益	97	-	3	106.6%	6	-91.0%	
内、条件付対価に係る公正価値の変動	92	-	3	-	2	-	
その他の費用	313	-	190	124.4%	10	-86.9%	
内、減損損失	260	-	108	41.5%	5	-87.5%	
内、為替差損	51	-	35	-	-	-	
営業利益	435	-53.1%	525	-18.1%	837	12.7%	
(売上高比率)	13.5%		16.6%		23.3%		
金融収益	52	328.9%	4	-65.1%	4	-96.4%	
内、売却可能金融資産売却益	47	628.1%	0	-99.8%	-	-	
金融費用	3	-68.8%	2	-73.7%	7	-384.4%	
内、売却可能金融資産減損損失	0	-99.5%	0	-85.0%	5	-	
税引前四半期利益	485	-48.0%	528	-18.3%	834	-3.2%	
(売上高比率)	15.0%		16.6%		23.2%		
法人所得税	60	-77.4%	131	-18.8%	229	2.2%	
四半期純利益	425	-36.2%	396	-18.2%	605	-5.1%	
(売上高比率)	13.2%		12.5%		16.8%		
四半期包括利益	835	-	806	119.9%	729	-56.6%	



2. 連結損益の詳細(コアベース)

(単位:億円)

	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)
売上高	3,226	3,172	3,172	3,597	1.0%	1.6%
売上原価 (売上高比率)	793	695	695	901	-7.0%	-13.8%
	24.6%	21.9%	21.9%	25.1%		
売上総利益	2,433	2,476	2,476	2,696	3.5%	8.1%
販売費・一般管理費 (売上高比率)	1,123	1,160	1,160	1,217	6.4%	5.1%
	34.8%	36.6%	36.6%	33.8%		
内、広告費・販売促進費	346	377	377	394	13.1%	9.7%
内、人件費	436	444	444	442	5.8%	-0.1%
内、その他	341	338	338	381	0.7%	6.9%
研究開発費 (売上高比率)	565	510	510	541	4.8%	11.4%
	17.5%	16.1%	16.1%	15.1%		
無形資産償却費	90	90	90	91	2.8%	0.3%
持分法による損益	-4	-5	-5	-6	-	-
営業利益 (売上高比率)	651	712	712	841	-1.8%	11.6%
	20.2%	22.5%	22.5%	23.4%		
金融収益	5	4	4	4	69.4%	-18.0%
金融費用	2	2	2	2	-71.9%	-190.6%
税引前四半期利益 (売上高比率)	654	714	714	843	-0.9%	10.6%
	20.3%	22.5%	22.5%	23.4%		
法人所得税	134	167	167	230	-10.3%	17.8%
四半期純利益 (売上高比率)	519	547	547	612	2.4%	8.2%
	16.1%	17.3%	17.3%	17.0%		

### 3. 地域別売上高

(単位:億円)

	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)
外部売上高	3,226	3,172	3,172	3,597	3,597	1.6%
日本 (構成比)	1,142 35.4%	988 31.1%	988 31.1%	1,243 34.6%	1,243 34.6%	-13.0%
米州 (構成比)	1,016 31.5%	1,068 33.7%	1,068 33.7%	1,185 32.9%	1,185 32.9%	16.8%
EMEA (構成比)	834 25.9%	857 27.0%	857 27.0%	910 25.3%	910 25.3%	4.7%
アジア・オセアニア (構成比)	234 7.3%	259 8.2%	259 8.2%	259 7.2%	259 7.2%	14.3%

注1:売上元会社の所在地に基づき集計

注2:EMEA 欧州・中東・アフリカ

### 4. 償却費の状況

(単位:億円)

	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)
減価償却費(有形固定資産)						
連結	54	56	56	54	54	-0.7%
償却費(無形資産)*						
連結	106	107	107	108	108	1.8%

\* 償却費(無形資産)には、ソフトウェア等の償却費が含まれる

5. 主要製品の売上高

1) グローバル製品

(単位:億円)

	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)
XTANDI/イクスタンジ	679	5.8%	724	17.2%	796	25.8%
米国	334	-6.5%	349	7.1%	399	24.2%
米国以外	345	21.1%	375	28.5%	398	27.5%
内、日本	65	7.0%	64	11.6%	72	15.3%
内、米州(米国以外)	25	40.0%	28	59.4%	33	99.7%
内、EMEA	244	22.1%	269	29.3%	278	24.2%
内、アジア・オセアニア	12	62.9%	14	60.4%	15	61.6%
エリガード	44	-0.6%	40	16.2%	43	3.0%
EMEA	43	-1.1%	39	15.8%	42	2.1%
アジア・オセアニア	1	39.7%	1	35.1%	1	71.3%
ベシケア	246	-19.2%	251	-14.4%	288	-2.3%
日本	64	-8.0%	57	-4.7%	67	-4.1%
米州	93	-31.4%	104	-26.1%	123	-4.4%
EMEA	75	-13.8%	75	-4.3%	82	1.0%
アジア・オセアニア	13	9.7%	12	5.7%	13	-4.5%
ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ	272	15.6%	304	37.1%	355	36.9%
日本	72	12.3%	69	16.8%	84	15.8%
米州	150	15.9%	178	46.7%	208	49.4%
EMEA	39	12.1%	44	29.6%	50	32.4%
アジア・オセアニア	11	60.3%	13	74.3%	14	33.0%
ハルナール/オムニック	121	-0.3%	133	17.0%	127	4.4%
自社販売計	118	2.3%	123	12.5%	123	4.0%
日本	21	-18.6%	19	-15.3%	20	-17.3%
EMEA	38	5.1%	40	27.5%	40	8.0%
アジア・オセアニア	57	9.6%	61	15.0%	59	10.1%
バルク・ロイヤリティ等	3	-49.2%	9	152.1%	4	19.4%
プログラフ	494	0.0%	498	11.3%	509	5.9%
自社販売計	481	-1.2%	490	11.5%	504	5.8%
日本(グラセブター含む)	127	-1.5%	123	3.5%	133	0.4%
米州	62	-18.8%	62	-3.5%	64	-2.2%
EMEA	196	3.1%	198	19.5%	201	12.7%
内、アドバグラフ	86	9.3%	91	27.4%	93	22.3%
アジア・オセアニア	95	5.0%	106	18.1%	106	6.0%
輸出外部売上	14	81.1%	9	1.2%	5	13.3%
ファンガード/マイカミン	103	2.1%	106	5.4%	107	0.7%
日本	27	-0.5%	28	-3.3%	30	-7.9%
米州	30	-3.0%	29	0.9%	34	8.8%
EMEA	29	5.5%	32	13.6%	28	0.2%
アジア・オセアニア	16	11.5%	17	15.6%	15	4.3%

注1:個別製品の売上高のうち、日本の売上高の開示は仕切価ベース

注2:EMEA 欧州・中東・アジア

2) 日本の主要製品

<グローバル品(再掲)>	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量
イクスタンジ	65	7.0%	64	11.6%	72	15.3%
ベシケア	64	-8.0%	57	-4.7%	67	-4.1%
ベタニス	72	12.3%	69	16.8%	84	15.8%
ハルナール	21	-18.6%	19	-15.3%	20	-17.3%
プログラフィ(グラセプター含む)	127	-1.5%	123	3.5%	133	0.4%
ファンガード	27	-0.5%	28	-3.3%	30	-7.9%
<日本のローカル品>						
ミカルデイス [ファミリー]	231	-6.2%	83	-62.4%	89	-66.5%
内、ミコンビ	24	-7.5%	9	-59.0%	10	-62.3%
内、ミカムロ	67	-2.2%	25	-59.2%	27	-63.8%
セレコックス	124	0.3%	123	4.9%	132	2.0%
シムビコート	102	4.1%	88	-0.7%	119	0.2%
ボノテオ	35	-4.6%	33	-1.7%	37	-3.1%
ジェニナック	23	-4.8%	17	-5.1%	31	-15.5%
ワクチン	34	-11.1%	34	-53.1%	195	-4.8%
アーガメイト	15	-2.4%	14	0.1%	16	1.8%
ゴナックス	12	6.5%	12	8.2%	13	7.4%
シムジア	22	14.1%	23	18.2%	25	19.0%
スーグラ	29	22.3%	29	30.4%	38	43.3%
レバーサ	3		4		5	
リンゼス	1		3		4	
リビトール	54	-15.5%	50	-12.4%	54	-14.8%
マイスリー	35	-11.4%	34	-7.2%	36	-8.5%
セロクエル	18	-19.9%	16	-15.4%	17	-14.2%
日本市場の合計	1,061	-7.5%	880	-17.7%	1,148	-15.8%

注:売上高の開示は仕切価ベース

3) 海外の主要製品

	18/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量
タルセバ	83	-11.6%	85	0.2%	78	-20.4%
米国	62	-9.1%	65	1.7%	57	-20.5%
米国以外	22	-18.0%	20	-4.5%	21	-20.3%
米州	187	-3.0%	179	11.0%	183	11.5%
アンビソーム	29	18.5%	28	22.0%	31	2.1%
クレゼンバ	21	64.0%	21	72.8%	27	66.9%

4) 米州・EMEAの売上高の状況<現地通貨>

(単位:MS)

米州 売上高	18/3期						
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)		
	前同比 (%)	売上高	前同比 (%)	売上高	前同比 (%)	売上高	
		914	-8.1%	962	-0.7%	1,050	13.3%
XTANDI		323	-6.8%	340	1.2%	383	24.3%
米国		301	-8.9%	314	-1.3%	353	20.6%
米州(米国以外)		22	36.3%	25	47.2%	30	94.1%
タルセバ		75	-13.9%	77	-7.7%	69	-23.2%
米国		55	-11.5%	59	-6.2%	51	-23.3%
米国以外		20	-20.2%	18	-12.3%	18	-23.0%
ベシケア		84	-33.2%	94	-31.7%	110	-7.0%
ミラベトリック		135	12.8%	160	35.3%	185	44.6%
プログラー		56	-20.9%	56	-11.3%	57	-5.1%
スキヤン		168	-5.6%	161	2.1%	162	8.2%
マイカミン		27	-5.6%	26	-7.0%	30	5.4%
アンピゾーム		26	15.3%	25	12.6%	28	-1.6%
クレゼンバ		19	59.7%	19	59.5%	24	61.0%

(単位:ME)

EMEA 売上高	18/3期						
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)		
	前同比 (%)	売上高	前同比 (%)	売上高	前同比 (%)	売上高	
		683	-2.4%	656	-7.1%	684	-7.2%
XTANDI		200	22.0%	206	13.8%	209	10.1%
エリガード		35	-1.2%	30	0.2%	32	-9.7%
ベシケア		61	-13.9%	58	-16.3%	62	-10.4%
ベットミガ		32	11.9%	33	13.8%	38	17.8%
オムニック		34	-2.7%	38	23.1%	33	-3.7%
自販		31	4.9%	31	11.3%	30	-4.5%
バルクロイヤリチイ		2	-49.3%	7	121.9%	3	40%
プログラー		172	5.9%	158	3.4%	154	-0.5%
自販 計		161	2.9%	152	4.3%	151	-0.3%
内、アドバグラフ		71	9.2%	69	11.4%	70	8.3%
輸出外部売上		11	81.2%	7	-12.7%	3	-5.2%
マイカミン		24	5.4%	24	-0.1%	21	-11.8%

注:EMEA 欧州・中東・アフリカ

新薬開発状況

(2018年1月現在)

前回の決算発表時(2017年10月31日)からの変更箇所を下線

がん領域 (1/2)

\* 共同研究により創出された化合物を含む。

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階/地域	剤形	自社*/導入	備考	
MDV3100 エンザルタミド	アンドロゲン受容体阻害剤	去勢抵抗性前立腺がん(錠剤)	申請(2016年9月)/日本	錠剤	Pfizer	剤形追加	
		非転移性去勢抵抗性前立腺がん	申請(2018年1月)/米国、欧州			効能追加	
		非転移性生化学的再発前立腺がん	P-III/米国、欧州、アジア				効能追加
		転移性ホルモン感受性前立腺がん	P-III/米国、欧州、日本、アジア				効能追加
ASP3550 デガレリクス	GnRH受容体アンタゴニスト	前立腺がん(3か月製剤)	申請(2017年11月)/日本	注射	Ferring	剤形追加	
AMG 103 プリナツモマブ	抗CD19 BiTE抗体	急性リンパ性白血病	申請(2018年1月)/日本	注射	Amgen [アステラス・アム ジェンと共同開発]		
ASP2215 ギルテリチニブ	FLT3/AXL阻害剤	急性骨髄性白血病	P-III/米国、欧州、日本、アジア	錠剤	自社		
IMAB362	抗Claudin 18.2モノクローナル抗体	胃腺がんおよび食道胃接合部腺がん	P-III/米国、欧州、日本、アジア	注射	自社 (Ganymed)		
AGS-16C3F	ENPP3を標的とするADC	腎細胞がん	P-II/米国、欧州	注射	自社 (ADC技術をSeattle Genetics から導入)		
ASG-22ME enfortumab vedotin	ネクチン4を標的とするADC	尿路上皮がん	P-II/米国、欧州、日本、アジア P-I/日本	注射	自社 [Seattle Geneticsと 共同開発]		
AGS67E		悪性リンパ腫	P-I	注射	自社 (ADC技術をSeattle Genetics から導入)		
AGS62P1		急性骨髄性白血病	P-I	注射	自社 (EuCODEを用いた ADC技術を Ambrxから導入)		

がん領域 (2/2)

\*共同研究により創出された化合物を含む。

開発コード 一般名	薬効／作用機序	対象疾患	開発段階／地域	剤形	自社*／導入	備考
ASP8374/PTZ-201		がん	P- I	注射	Potenza Therapeuticsとの オプショナル契約	

前回の決算発表時(2017年10月)からの変更点:

MDV3100 (エンザルタミド): 非転移性去勢抵抗性前立腺がんを適応症として、2018年1月に米国および欧州で製造販売承認申請を行った。また、Phase 2 試験において主要評価項目を満たさなかったため、Phase 2 段階にあった肝細胞がんを対象とした開発を中止した。

ASP3550 (デガレリクス): 前立腺がん(3か月製剤)を適応症として、2017年11月に日本で製造販売承認申請を行った。

AMG103 (プリナツモマブ): 急性リンパ性白血病を適応症として、2018年1月に日本で製造販売承認申請を行った。

IMAB362: 胃腺がんおよび食道接合部腺がんを対象疾患とした開発が、Phase 2からPhase 3に進展した。

泌尿器及び腎疾患領域

\* 共同研究により創出された化合物を含む。

開発コード 一般名	薬物／作用機序	対象疾患	開発段階／地域	剤形	自社*／導入	備考
YM905 ソリフェナシン	ムスカリンM <sub>3</sub> 受容体拮抗剤	小児の神経因性膀胱	申請(2017年2月)／米国 申請(2017年4月)／欧州	経口	自社	効能追加 (小児)
EB178 ソリフェナシン/ ミラベグロン	ソリフェナシンとミラベグロンの併用療法	尿意切迫感及び頻尿の症状を伴う過活動膀胱	申請(2017年6月)／米国	経口	自社	
ASP1517 (FG-4592) ロキサデュスタット	HIF安定化剤	慢性腎臓病(保存期及び透析期)に伴う貧血	P-III／欧州 P-III／日本	経口	FibroGen	
YM178 ミラベグロン	β3受容体作動薬	小児の神経因性膀胱	P-III／欧州	経口	自社	効能追加 (小児)
YM311 (FG-2216)	HIF安定化剤	腎性貧血	P-II／欧州 P-I／日本	経口	FibroGen	
ASP8232	VAP-1阻害剤	糖尿病性腎疾患	P-II／欧州	経口	自社	
ASP6294	神経成長因子中和抗体	膀胱痛症候群／間質性膀胱炎	P-II／欧州	注射	自社	
ASP8302	ムスカリンM <sub>3</sub> 受容体陽性アロステリック 修飾物質	低活動膀胱	P-II／欧州、日本	経口	自社	
ASP7713		低活動膀胱	P-I	経口	自社	
MA-0217		急性腎障害	P-I	経口	自社 (Mitobridge)	

前回の決算発表時(2017年10月)からの変更点:

ASP8302: 低活動膀胱を対象疾患とした開発が、Phase 1 から Phase 2 に進展した。  
 ASP7398: Phase 1 段階にあった、夜間頻尿を対象疾患とした開発を中止した。  
 ASP6282: Phase 1 段階にあった、低活動膀胱を対象疾患とした開発を中止した。  
 MA-0217: 急性腎障害を対象疾患とした開発を開始した。



## 免疫科学及び神経科学領域

\* 共同研究により創出された化合物を含む。

開発コード 一般名	薬物／作用機序	対象疾患	開発段階／地域	剤形	自社*／導入	備考
FK506 タクロリムス	免疫抑制剤	臓器移植における拒絶反応の抑制(小児用顆粒製剤)	申請(2017年7月)／米国	錠口	自社	剤形追加
ASP015K ペフィシチニブ	JAK阻害剤	関節リウマチ	P-Ⅲ／日本、アジア P-Ⅱ／米国、欧州	錠口	自社	
ASKP1240 bleelumab	抗CD40モノクローナル抗体	生体腎移植患者における再発性巣状球体硬化症	P-Ⅱ／米国	注射	協和発酵キリン	
ASP1707	GnRH受容体アンタゴニスト	関節リウマチ	P-Ⅱ／日本	錠口	自社	
ASP8062	GABA <sub>B</sub> 受容体陽性アロステリック 修飾物質	線維筋痛症	P-Ⅱ／米国	錠口	自社	
ASP0819	カルシウム活性化カリウムチャネル 開口薬	線維筋痛症	P-Ⅱ／米国	錠口	自社	
ASP4070 (JRC2-LAMP-vax)	スギ花粉DNAワクチン	スギ花粉症	P-Ⅱ／日本	注射	Immunomic Therapeutics	
ASP5094	抗alpha-9インテグリン モノクローナル抗体	関節リウマチ	P-Ⅱ／日本	注射	自社	
ASP4345	ドーパミンD <sub>1</sub> 受容体陽性アロステリック 修飾物質	統合失調症に伴う認知機能障害	P-Ⅱ／米国	錠口	自社	
ASP0892		ピーナッツアレルギー	P-Ⅰ	注射	Immunomic Therapeutics	
ASP1807 (CC8464)		神経障害性疼痛	P-Ⅰ	錠口	Chromocell	
ASP6981		統合失調症に伴う認知機能障害	P-Ⅰ	錠口	自社	

前回の決算発表時(2017年10月)からの変更点:

ASP7962: Phase 2 試験において主要評価項目を満たさなかつたため、Phase 2 段階にあった変形性関節症を対象疾患とした開発を中止した。

ASP4345: 統合失調症に伴う認知機能障害を対象疾患とした開発が、Phase 1 からPhase 2 に進展した。

その他

\* 共同研究により創出された化合物を含む。

開発コード 一般名	薬効／作用機序	対象疾患	開発段階／地域	剤形	自社*／導入	備考
AMG 785 ロモズマブ	抗スクレロスチンモノクローナル抗体	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	申請(2016年12月)／日本	注射	Amgen [アステラス・アム ジェンと共同開発]	
イブラグリフロジン／ シタグリブチン	イブラグリフロジンとシタグリブチンの 配合剤	2型糖尿病	申請(2017年5月)／日本	経口	自社 [MSD、寿製薬と 共同開発]	効能追加
ASP1941 イブラグリフロジン	SGLT2阻害剤	1型糖尿病	申請(2018年1月)／日本	経口	自社 [寿製薬と共同 開発]	効能追加
ASP0456 リナクロチド	グアニル酸シクラーゼC受容体作動薬	慢性便秘症	申請(2017年9月)／日本	経口	Ironwood	効能追加
フィダキシソマイシン	大環状抗菌剤	感染性腸炎(適応菌種:クロストリジウム・デフィシル) 小児におけるクロストリジウム・デフィシル感染症	申請(2017年7月)／日本	経口	Merck	効能追加 (小児)
ASP0113 (VCL-CB01)	サイトメガロウイルスDNAワクチン	造血細胞移植時のサイトメガロウイルス感染症抑制	P-III／米国、欧州、日本	注射	Vical	
ESN364 fezolinetant	NK3受容体拮抗薬	更年期に伴う血管運動神経症状	P-II／米国	経口	自社 (Ogeda)	
ASP1707	GnRH受容体アンタゴニスト	子宮内膜炎	P-II／欧州、日本	経口	自社	
CK-2127107 <u>reldesemtiv</u>	速筋トロポニン活性化剤	脊髄性筋萎縮症 慢性閉塞性肺疾患 筋萎縮性側索硬化症	P-II／米国 P-II／米国 P-II／米国	経口	Cytokinetics	
ASP7317	細胞医療(網膜色素上皮細胞)	萎縮型加齢黄斑変性、Stargardt病	P-II／米国	注射	自社 (Astellas Institute for Regenerative Medicine)	
MA-0211		デュシェンヌ型筋ジストロフィー	P-I	経口	自社 (Mitobridge)	

前回の決算発表時(2017年10月)からの変更点:  
ASP1941(イブラグリフロジン): 1型糖尿病を適応症として、2018年1月に日本で製造販売承認申請を行った。